

# 海外派遣留学プログラム「帰国報告書」

記入日	2023/12/26
所属学部・研究科・学府	工学部
所属学科・専攻	総合工学科デザインコース
留学時の学年	学部4年

## 1. 留学先について

留学先大学名	延世大学								
留学先所属学部等	未来キャンパス デザイン芸術学部 視覚デザイン学科								
留学期間	出発日	2023/8/27	入学日	2023/8/28	修了日	2023/12/20	帰国日	2023/12/23	
住居	<input checked="" type="checkbox"/> 大学(紹介) の寮・アパート	<input type="checkbox"/> 民間アパート		<input type="checkbox"/> その他 ( )					
	住居の決め方	寮以外の選択肢がなく、一番新しい建物にした。							
	通学時間	15分					<input checked="" type="checkbox"/> On campus		
	通学方法	徒歩							
	居室スペース ✓を入れてください	<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="checkbox"/> ( 3 ) 人部屋	<input type="checkbox"/> その他 ( )					
共有スペース ✓を入れてください	<input type="checkbox"/> 完全個室	<input checked="" type="checkbox"/> キッチン	<input checked="" type="checkbox"/> トイレ	<input checked="" type="checkbox"/> バス	<input checked="" type="checkbox"/> リビング	<input type="checkbox"/> その他( )			
食事	自炊	5 %	学食	5 %	外食	90 %	その他 % ( )		
保険	海外旅行保険	ジェイアイ傷害火災保険株式会社							
	留学先国・大学指定保険	韓国国民健康保険					<input checked="" type="checkbox"/> 加入必須		
	その他加入保険								
渡航ルート	成田 ⇄			仁川 (飛行機)		⇄ 原州 (バス)			

## 2. 留学資金の内訳 (準備した費用)

自費	<input checked="" type="checkbox"/> 貯金	100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> アルバイト	240,000 円	<input type="checkbox"/> その他	円
援助	<input checked="" type="checkbox"/> 親	280,000 円	<input type="checkbox"/> 家族・親戚	円	<input type="checkbox"/> その他	円
奨学金	<input type="checkbox"/> JASSO	円	<input type="checkbox"/> その他名称 ( )	円		

## 3. 留学にかかった費用

総費用	約	500,000	円
-----	---	---------	---

### 3-1. 留学にかかった費用：内訳

費目	通貨単位	外貨金額	円貨金額
	渡航費(往復)		
韓国国民健康保険			約 1 万円/月 円
査証・在留許可証			10,000 円
住居			250,000 円
光熱費			円
通信費 (Wi-Fi、SIMカードなど)			10,000 円
食費			160,000 円
通学に要する交通費			円
教科書、教材費			10,000 円
その他大学に支払った経費			円

### 3-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	現金
住居にかかった費用	現金
その他	クレジットカード

### 3-3. お金の管理方法

渡航時	<input checked="" type="checkbox"/> 現金	300,000 円	<input type="checkbox"/> その他 ( ) 円
留学中	<input checked="" type="checkbox"/> 海外送金	<input checked="" type="checkbox"/> キャッシング	<input type="checkbox"/> その他 ( )
現地での口座開設	<input checked="" type="checkbox"/> 開設した	用意した書類や 気を付けること等 ( 学生証・パスポート・外国人登録証 )	<input type="checkbox"/> 開設しなかった

## 4. 学業面

### 4-1. 履修科目一覧

履修科目名	種類 ex.正規/聴講	単位数	単位互換		
			有	✓	無
1 中級韓国語読み書き	正規	3		✓	無
2 中級韓国語会話	正規	3		✓	無
3 ビデオコンテンツデザイン	正規	3	✓	有	無
4 パッケージデザイン	正規	3	✓	有	無

### 4-2. 授業科目の選択, 登録方法

履修登録は8/17からだだった。すべて先着順で、キャンセル待ちなども出来る。取得予定単位数分だけキャンセル待ちをすることが出来る。また、授業ごとにポイントを振り分けてキャンセル待ちの申請をする。1番行きたい授業にポイントの比率を重くすることで、キャンセル待ちが優先される。ポイントが重くても、学年が若い順に授業が優先されてしまうため、4年は不利だった。

### 4-3. 授業内容, 方法に関して

Y-Attendという延世大学独自の出席確認アプリを使って出席確認を取られる。授業中はどの授業も教授が学生に指名して答える、というインタラクティブな授業が多かった。デザインの授業は、発表がほぼ毎週あった。課題も毎回出される。学生ポータル(千葉大というムードル)から課題を提出する。

### 4-4. 語学力について

日常会話が出来たとしても、デザインの授業は専門用語を知らないと全く聞けない。パパゴという翻訳アプリを使いながら乗り越えた。

### 4-5. 図書館など学内施設について

図書館は学生証をタッチして入館することが出来る。学食は、朝なら1000₩で食べることが出来るキャンペーンがあった。食堂は毎食600円以上はするという、韓国の大学の中でも高い方であった。コンビニは2つくらいあり、カフェも多くあった。

## 5. 生活面

### 5-1. 住居について

ルームメイトと3人で共同生活だったので、部屋のルールをまず決めた。ルームキーが刺さっていないと部屋の電気がつかないので、刺さっていた自分のルームキーを取ってから部屋を出るときは他のだれかのルームキーを玄関に刺してから部屋を出るなど、決めておいて便利だったことがたくさんある。トイレ掃除やシャワールームの掃除は気付いた人がやり、トイレトーパーやハンドソープは割り勘で購入していた。

### 5-2. 食生活について

辛いものが多いし、日本食は学食のうどんくらいしかなかったので、粉末緑茶とお茶漬けを持っていったことが本当に良かったと思う。インスタントの味噌汁も大変重宝した。白米はおいしかったので、よくホームセンターでレンジでチンするごはんを買っていた。外食をするときは、一人で一つのお盆ではなくみんなでシェアする形が多かった。

### 5-3. インターネット環境, 携帯電話について

寮にインターネットはつながっていたが自分たちでWifiルーターを用意する必要があるだったので、ルームメイトと割り勘で購入した。携帯電話は、Amazonなどで購入した韓国用SIMを60日間使っていたが、電話を受信することは出来ても発信が出来なかったのが、不便なことが多かった。韓国では、カカオトークやライン通話ではなく電話番号で通話することが多かったのが、本人名義で電話回線を契約するのが一番いいと思った。

#### 5-4. 服装について

カンウォンドという韓国で最も寒い地域にいたので、着いてから2か月も経たないうちにどんどん寒くなっていった。しかし、着いた直後1か月ほどはとても暑いので夏物と冬物どっちも持っていった。一番寒かった日では-10度までだったので、ダウンコートを現地で購入した。耳当てのかわりにヘッドフォンを使用したり、マスクをしていないと顔が凍るほど寒かった。

#### 5-5. 健康管理について

一度風邪をひいたので日本から持ってきた薬をずっと飲んでしたが、すべて飲み終わっても全く治らなかったので、お世話になっている先生に連絡したら大学の近くにある病院に連れて行ってもらうことが出来た。寮のボイラーが壊れてずっと暖房がきかなかったので、風邪をひいてしまった。カイロを大量購入して凌いでいた。

#### 5-6. 保険, 危機管理サービスの利用について

入国して2か月くらいで、韓国の国民保険に加入した(強制加入)。更新される前の月に保険料の請求が来るので、大学のATMで保険料を支払った。

#### 5-7. 課外活動について

起業ビジネスサークルに入った。新歓などはあまり盛んではないので、友達に聞いて友達と同じサークルに入らせてもらった。サークルにもよると思うが、加入費が3000円~のところが多く、活動は盛んだった。

#### 5-8. 学外のコミュニティとの交流について

特になかった。千葉大に交換留学した韓国人の友達に会ったりもした。

#### 5-9. 日本から持参してよかったもの

粉末緑茶、お茶漬けのもと、薬、マスク、ふりかけ、お菓子、インスタント食品、ヘッドフォン、ハンカチ(売ってない)、水筒

#### 5-10. 日本から持参したが不要だったもの

ハンガーなど(全部譲ってもらえた)、タッパー(安い)

#### 5-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い, マナーなど)

食事がシェアであること。食べた分量によって一人の負担額が変わるわけでもないのに、なるべくたくさん食べていた。年上を敬う文化があるので、仲が良くても年上には絶対敬語を使って、名前のあとに○○お姉さんと呼んだりしていた。いただきますをいうときに手をあわせない。

#### 5-12. 余暇の過ごし方

旅行

ソウルや釜山に旅行に行った。3日間で4万円くらい使った。友達と一緒にの部屋に泊まったら安く済んだ。

その他

カフェが安いのでたくさんカフェに行った。共同生活だったのでヘッドフォンが役に立った(ヘッドフォンをしていれば話しかけられない)

### 6. その他

#### 6-1. 留学希望者へのアドバイス

履修登録が大変なので、事前に受けたい授業の候補は多めに考えておくと思います。韓国語は自然と身に付きませんが、授業の内容まで追いつきたいならば早めに学習することをおすすめします。

#### 6-2. 留学を終えて

受けたい授業が全然受けられなかったのが、本来学びたかったことはあまり学べなかった。しかし、文化や韓国にしかない展示を見に行ったり、なにより友達がたくさんできたので楽しかった。せっかく0から覚えた韓国語を忘れたくないので今後も使っていきたい。